

# 滋賀県総合経済・雇用対策本部 本部員会議 次第

(令和5年度 第3回)

日 時 : 令和6年(2024年)2月7日(水)  
15:30~15:50

場 所 : 災 害 対 策 本 部 室  
(滋賀県危機管理センター2階)

## 議 題

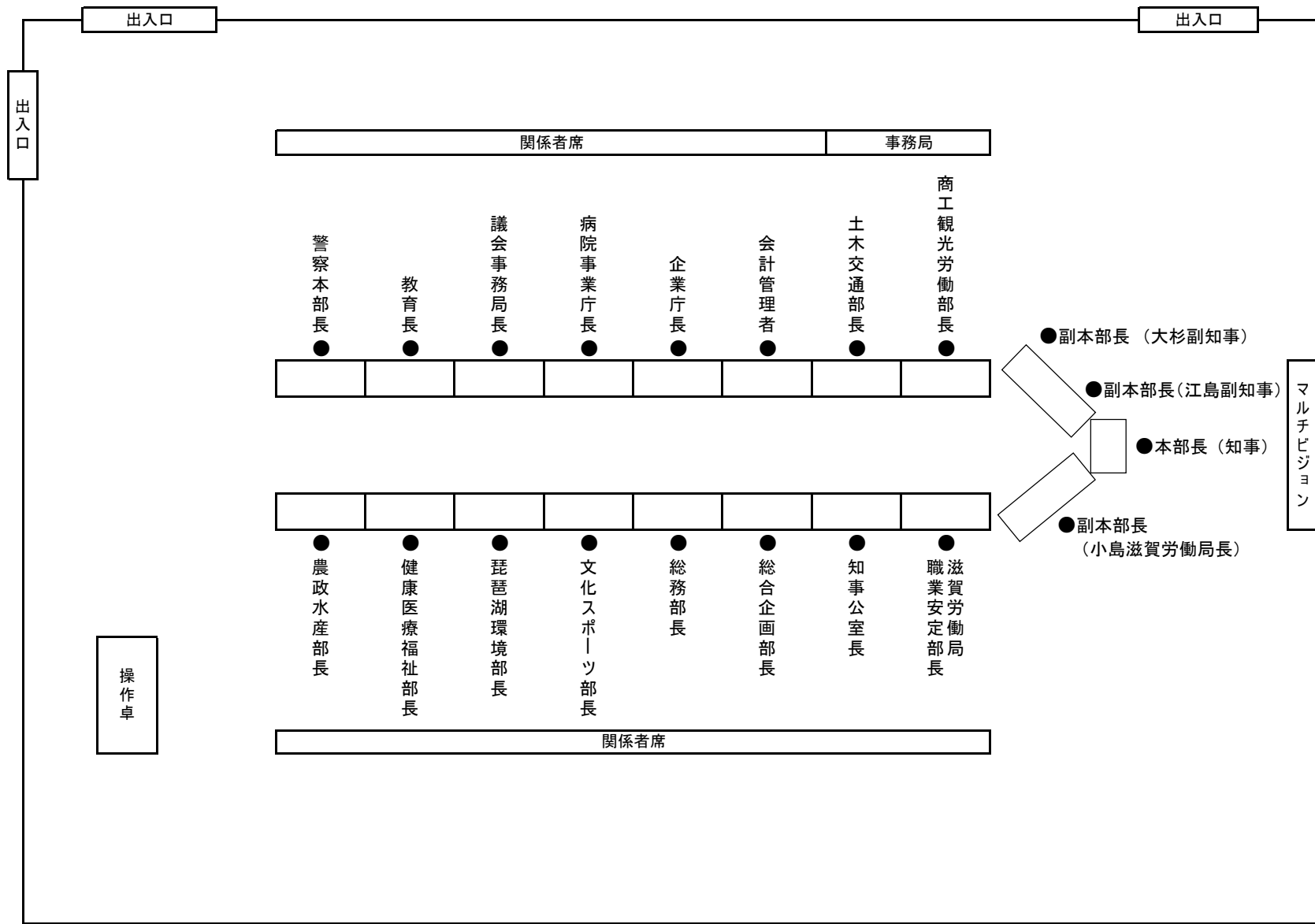
### 1 ダイハツ工業株式会社の不正事案にかかる対応等について

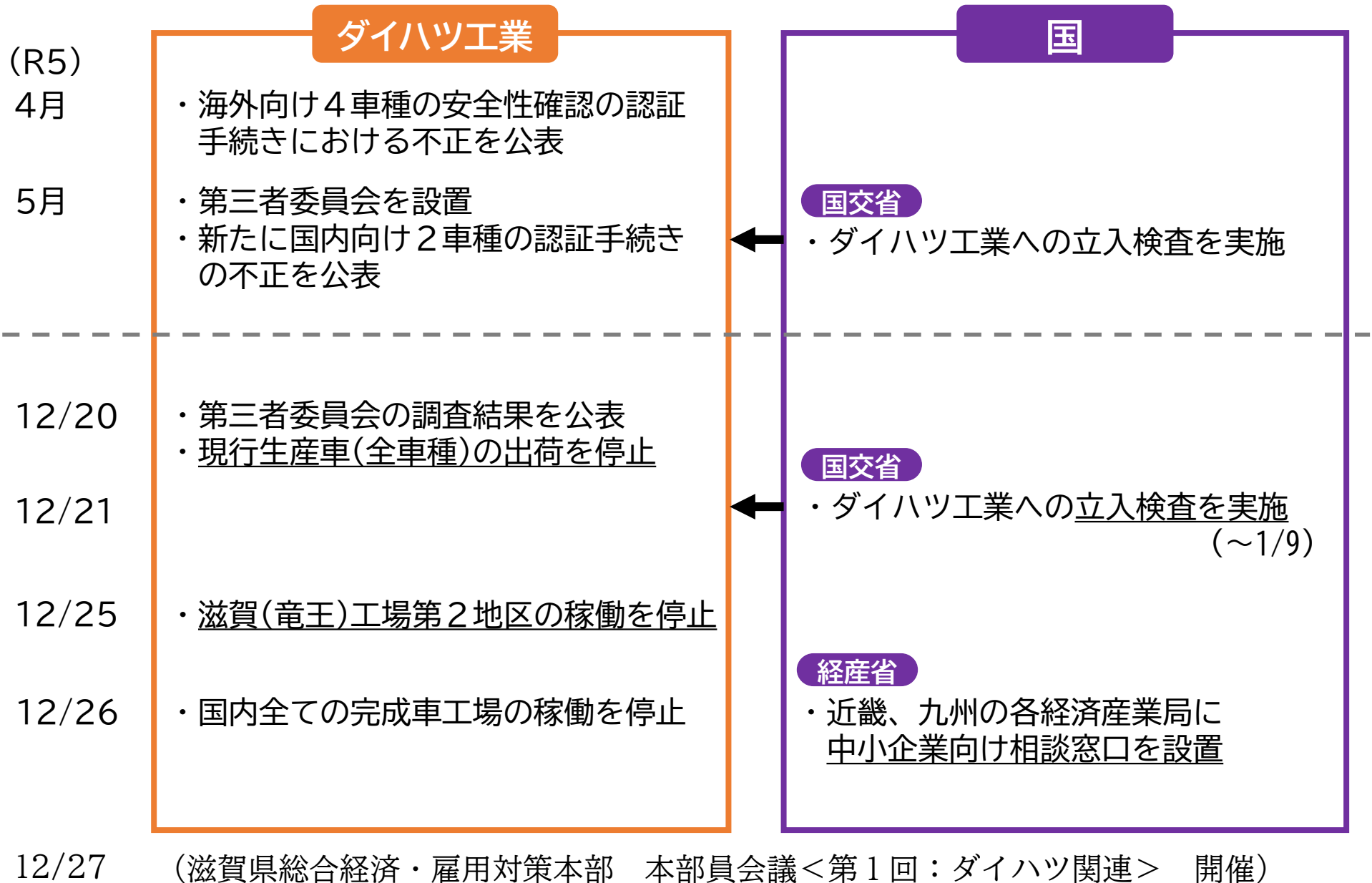
(1) 本事案の経緯と現状等について 【資料1】

(2) 雇用の状況等について 【資料2】

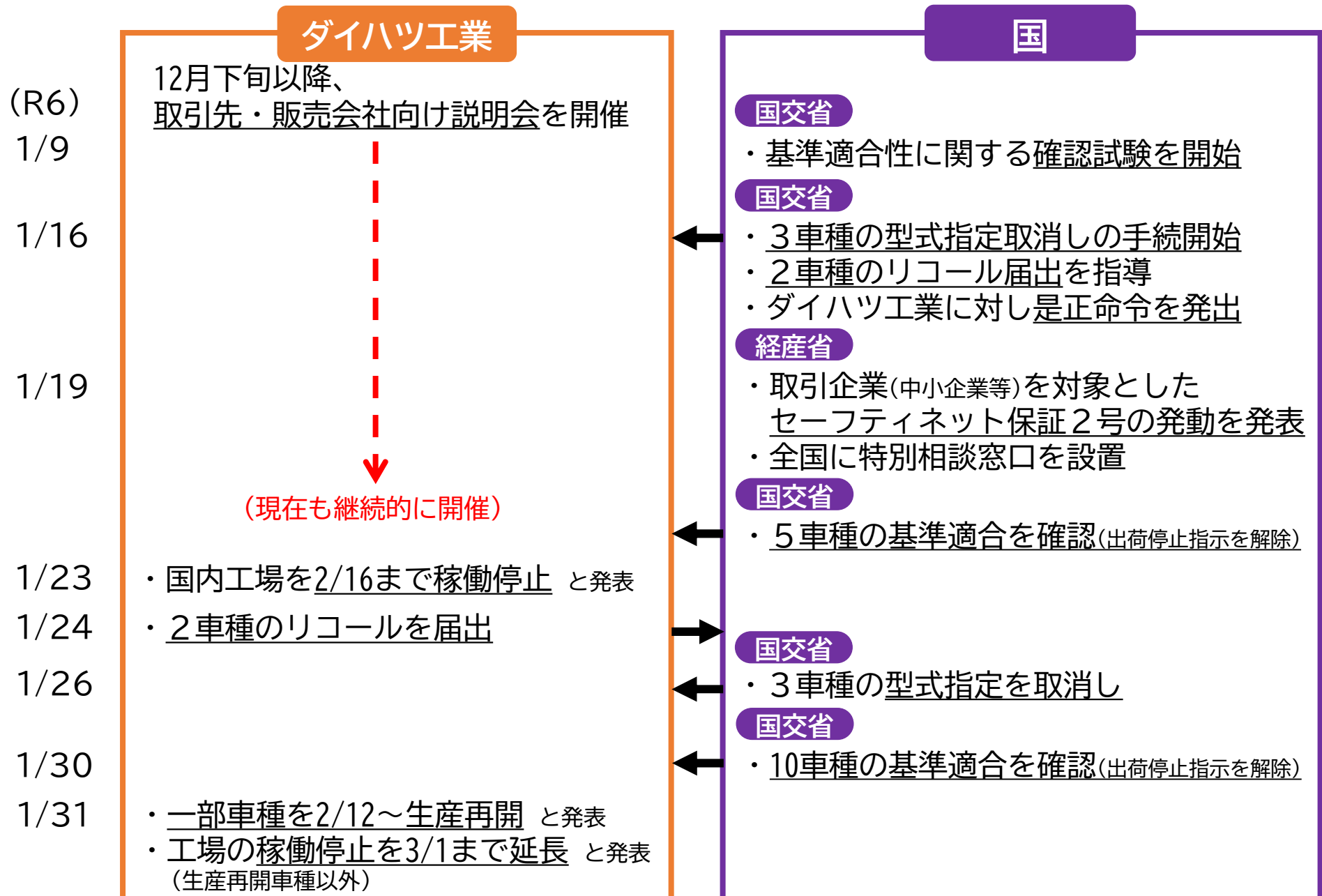
(3) 県の対応と今後の方針について 【資料3】

滋賀県総合経済・雇用対策本部 本部員会議配席図(危機管理センター2階 災害対策本部室)





# 本事案の経緯



## 本事案の現状（国の対応）

### 国交省

#### 不正行為が確認された車両の安全性検証等を実施

1/9～	・速やかに基準適合性の確認試験を実施し、結果を順次公表
1/16	・ダイハツ工業に対する <u>是正命令</u> を発出（1カ月以内に再発防止策の報告要） ・2車種のリコール届出を指導
1/19	・5車種の基準適合を確認、当該車種の出荷停止指示を解除
1/26	・3車種の <u>型式指定</u> を取消し
1/30	・10車種の基準適合を確認、当該車種の出荷停止指示を解除（計15車種）

### 経産省

#### 生産停止等の影響を受ける中小企業等を支援

12/25～1/12	・生産停止に伴うサプライチェーンへの影響を調査
1/19	・全国に特別相談窓口を設置
1/26	・取引企業を対象とした「 <u>セーフティネット保証2号</u> 」を発動

### 厚労省

#### 生産停止等に伴う雇用への影響把握・相談対応等

1/16	・ダイハツ工業関連事業所に対して派遣労働者の雇用維持を要請（滋賀労働局）
1/24	・滋賀労働局に <u>特別相談窓口</u> を設置（労働相談・雇用調整助成金）

# 本事案の現状（ダイハツ工業の対応①）

## ダイハツ工業 滋賀(竜王)工場

### 工場

(第1・2地区)

- ・ 完成車を生産する第2地区は、**3月1日まで稼働停止** (3/2~未定)  
(海外生産車向けの部品等を生産する第1地区は、一部稼働中)

### 従業員

(4,239名 ※R5.4.1時点)

- ・ 生産再開に向けて、**従業員の雇用は維持する方針**
- ・ 日勤の従業員は、清掃や機器メンテナンス業務等に従事 (夜勤は休止)

## 取引先・販売店

- ・ 生産再開に向けて、**サプライチェーン全体を維持する方針**
- ・ 2次取引先以降を含め、**補償対応する方針**

※12月下旬以降、取引先や販売会社向けの説明会を複数回、実施 (現在も継続中)

## 消費者(ユーザー等)

- ・ 不正が判明した車種について、ダイハツ工業として技術検証等を行っており、その結果、**「すぐに使用を中止する必要がないこと」**を、ホームページ等で周知
- ・ 販売会社等を通じて、ユーザーに対して、レター送付等によりお詫び・状況説明

## 本事案の現状（ダイハツ工業の対応②）

### ●国内の各完成車工場の2月以降の稼働予定

工場名	国内向け生産車種（R5.12時点）	稼働予定（1/31時点）
滋賀(竜王)工場第2地区 ※第1地区は部品等製造(一部稼働)	タント/シフォン ロッキー/ライズ/レックス	3/1まで稼働停止※
京都(大山崎)工場	プロボックス/ファミリアバン	2/12から生産再開
	トール/ルーミー/ジャスティ	3/1まで稼働停止※
本社(池田)工場	コペン	3/1まで稼働停止※
大分(中津)工場	ハイゼットトラック/ピクシストラック/サンバートラック ハイゼットカーゴ/ピクシバン/サンバーバン ミライース/ピクシエポック/プレオプラス、アトレ	2/19以降の稼働について調査中
	ムーヴキャンバス、タフト	3/1まで稼働停止※

※3/2以降の稼働再開の目途は立っていない

### ●海外工場（インドネシア、マレーシア）

日本国内向け生産車種（R5.12時点）	
グランマックス/ボンゴ/タウンエース（バンタイプ）	国が基準適合性を確認済 （出荷停止指示を解除） →1/30現在 <b>15車種</b>
グランマックス/ボンゴ/タウンエース（トラックタイプ）等	国が型式指定を取消し →1/30現在 <b>3車種</b>

## （参考1）ダイハツ工業 滋賀（竜王）工場

- 所在地 : 蒲生郡竜王町大字山之上
- 稼働開始年月 : 昭和49年(1974年)4月
- 従業員数 : 4,239名 ※令和5年4月1日時点
- 敷地面積 : 199.7万㎡ ※国内生産拠点最大の敷地面積

## （参考2）ダイハツ工業の県内のサプライチェーン企業

※株式会社帝国データバンク調べ

	企業数	関連売上高
1次取引先	43社	764億円
2次取引先	101社	128億円
3次以降取引先	43社	10億円
<b>合計</b>	<b>187社</b>	<b>903億円</b>

※ 滋賀県内に本店を置く企業のうち、売上高の1%以上をダイハツ工業との取引に依存している企業  
(上記のうち「1次取引先」は、ダイハツ工業と直接取引のある企業)

※ 端数処理のため、「関連売上高」の各項目の合計と合計値は一致しない



## 取引先・販売店の声

### <取引先>

※県内の各種相談窓口寄せられる声等から抜粋（いずれも本年1月）



2次下請。約25%をダイハツから受注。  
補償の具体的な内容がわからないので、販路開拓したい【部品製造業】



売上はすべてダイハツ関連。従業員は配置換えや休業で対応  
今後、資金繰りやその他支援が必要となれば、相談したい 【製造業】



ダイハツ部品の輸送を行っているが、受注が止まったので、資金繰り  
支援を相談したい 【運送業】

### <販売店>

不安の声をいただくことがあるが、丁寧に説明する形で納得いただ  
ている【販売店】



納車予定のキャンセル等が発生しているため、資金繰りの安定化を希  
望【販売店】

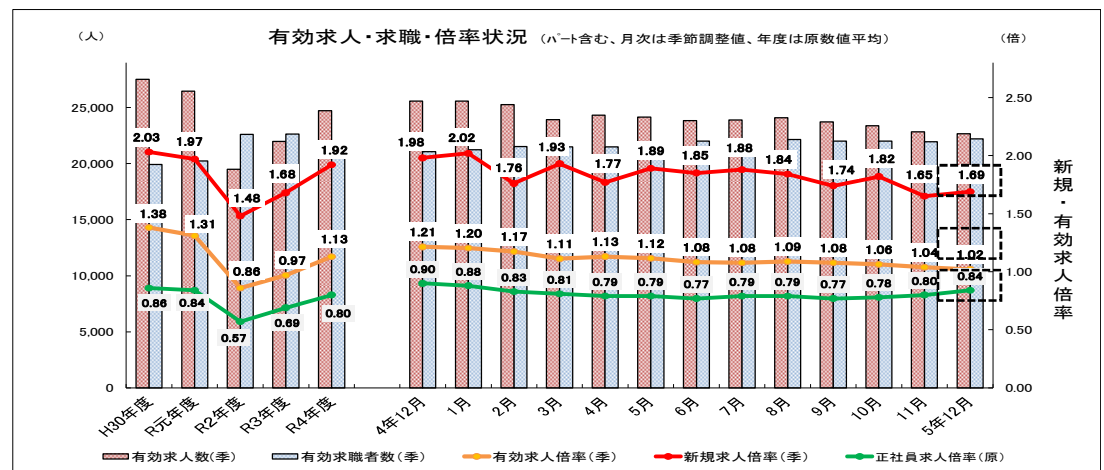


ダイハツ工業（株）における車両の認証試験をめぐる不正行為を受け、同社は国内の工場での生産を12月下旬より停止し、現在においても工場の操業停止が続いている状況。操業停止が長引くことによる、取引先を含む雇用や地域経済への影響が懸念されるところであり、ダイハツ滋賀工場を管轄する滋賀労働局においても、特別相談窓口を設置するなど雇用維持にかかる取り組みを実施している。

### 現下の雇用失業情勢

#### ○ 一般職業紹介状況（令和5年12月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.02倍、前月と比べて0.02ポイント減少
- ・新規求人倍率（季節調整値）は1.69倍、前月と比べて0.04ポイント上昇
- ・正社員有効求人倍率（原数値）は0.84倍、前年同月と比べて0.06ポイント減少



### 労働局・管内署所への相談・問い合わせ状況

#### <主な相談・問い合わせ内容>

- 雇用調整助成金の利用について
- 関連事業所等からの稼働見通しに関する情報提供
- 関連事業所等の従業員からの労働相談（休業に対する補償など）

<相談・問い合わせ件数> [令和6年1月31日時点]

143件      うち特別相談窓口 相談件数 25件  
 ※労働相談 19件、雇用調整助成金相談 6件

### 労働局における主な取り組み

#### ○特別相談窓口の設置

2月以降の工場操業停止を受け、労働局及び県内署所に特別相談窓口を新たに設置。（労働相談窓口、雇用調整助成金相談窓口）  
 （令和6年1月24日～）

#### ○ダイハツ工業（株）関連事業所に対する雇用維持の要請

派遣労働者を受け入れている県内のダイハツ関連事業所に対し、操業停止期間中における労働者派遣契約の更新・継続等を図るよう、要請書を送付。

# (参考) 雇用失業情勢<産業別>

## ○ 求人・求職の状況 (原数値)

(人)

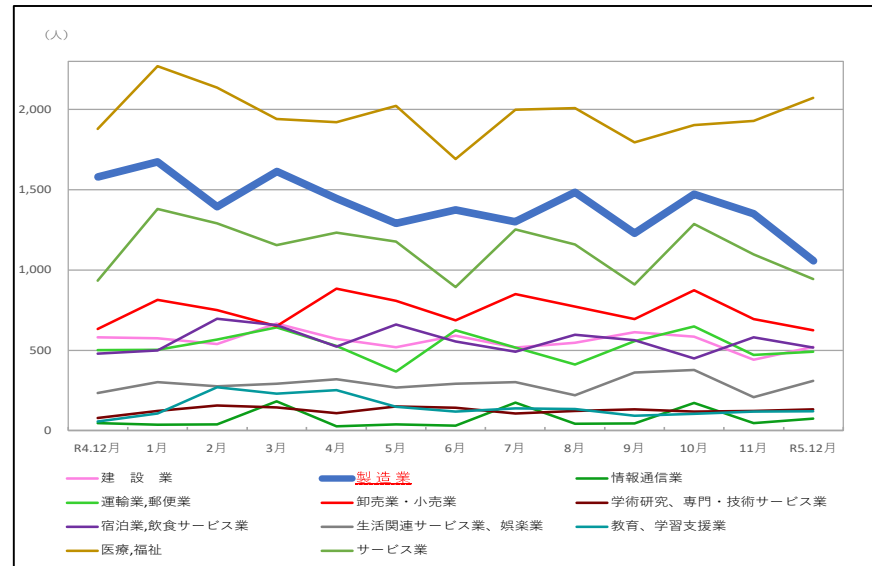
	令和5年12月		令和4年12月
		令和4年同月比	
新規求人数	7,504	▲ 11.0%	8,434
新規求職者数	3,469	4.2%	3,328
有効求人数	22,486	▲ 11.3%	25,343
有効求職者数	20,220	4.7%	19,306

## ○ 産業別新規求人数の状況 (原数値)

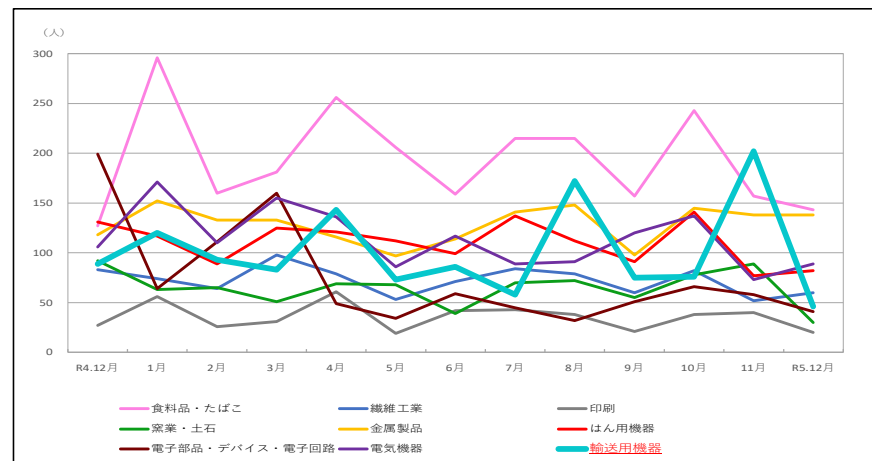
(人)

	令和5年12月		令和4年12月
		令和4年同月比	
建設業	521	▲ 10.2%	580
<b>製造業</b>	<b>1,057</b>	<b>▲ 33.1%</b>	<b>1,580</b>
食料品・たばこ	143	12.6%	127
繊維工業	60	▲ 27.7%	83
印刷	20	▲ 25.9%	27
窯業・土石	30	▲ 67.4%	92
金属製品	138	16.9%	118
はん用機器	82	▲ 37.4%	131
電子部品・デバイス・電子回路	41	▲ 79.4%	199
電気機器	89	▲ 16.0%	106
輸送用機器	46	▲ 48.3%	89
情報通信業	75	59.6%	47
運輸業、郵便業	490	▲ 2.2%	501
卸売業、小売業	624	▲ 1.4%	633
学術研究、専門・技術サービス業	131	70.1%	77
宿泊業、飲食サービス業	516	7.7%	479
生活関連サービス業、娯楽業	310	31.9%	235
教育、学術支援業	119	112.5%	56
医療、福祉	2,073	10.3%	1,879
サービス業	943	1.0%	934

## ○ 産業別新規求人の推移



## ○ 製造業主要業種の推移



<p>(R5) 12/27</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合経済・雇用対策本部 本部員会議（第1回：ダイハツ関連）を開催</li> <li>・ <u>滋賀県ホームページに特設ページを開設</u>（相談窓口や支援策を案内）</li> </ul>
<p>（12月下旬～1月上旬にかけて、県内金融機関において相談窓口を設置）</p>	
<p>(R6) 1/12</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特設ページを更新（各金融機関の相談窓口を掲載）</li> <li>・ <u>経済団体を通じ、相談窓口や支援策の情報を県内事業者へ周知</u></li> </ul>
<p>1/22</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>県の制度融資「セーフティネット資金」の融資対象者を拡大</u>（1/26～）</li> </ul>
<p>1/25</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;竜王町など県内11市町&gt; 国への要望を実施 （出荷停止の長期化による地域経済への影響が最小限に留まるよう特段の配慮を要望）</li> </ul>
<p>1/30</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県議会 厚生・産業常任委員会において状況を報告</li> </ul>
<p>2/7</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>県内の経済団体との意見交換</u>（直近の情報を共有）</li> <li>・ <u>総合経済・雇用対策本部 本部員会議（第2回：ダイハツ関連）</u>を開催</li> </ul>

# 今後の対応方針

自動車産業は裾野が広く、影響は部品メーカーに加え、運送や販売など幅広い分野に及ぶことから、出荷停止の長期化による影響の拡大に備え、関係機関とも密に連携し、以下の3本の柱により対応していく。

1

## 資金繰り支援

県の制度融資(セーフティネット資金、緊急経済対策資金)を活用し、資金繰りを支援

※1/26 国の「セーフティネット保証2号」の発動を受け、県のセーフティネット資金の対象を拡大

2

## 雇用維持

滋賀労働局と連携し、雇用への影響を把握するとともに、助成金の活用等について情報発信・相談対応

3

## 相談対応 関係機関連携

各種相談窓口を設置するとともに、国や市町、経済団体等とも連携し、広く情報収集

### (参考3) 滋賀県における資金繰り支援

資金	セーフティネット資金	緊急経済対策資金
融資対象者	国が指定するセーフティネット保証（業況悪化業種、 <u>取引先事業者の事業活動の制限</u> 等）の対象に該当する者など	売上高等が5%以上減少している者など
融資限度額	1億円	5,000万円
融資利率	1.0%	1.25%
信用保証料率	0.2～1.75%	0.45～1.2%
融資期間	7～10年	7年

### (参考4) 滋賀県ホームページ 特設サイト

滋賀県ホームページでは、本事案にかかる支援策や相談窓口を掲載しています。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/syougyou/335515.html>

